

ア ッ ト ス コ ー プ バージョン9

AtScopeV9

動的構造解析機能



ファイルにタグを埋め込むことで動的構造図を図面化します

ビースラッシュ株式会社

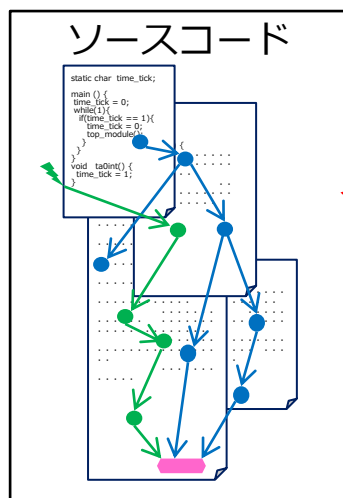


AtScope : アーキテクトのための図面化ツール

- **手続き**の流れを2つのビューの**構造図**で図解
 - 静的ビューで全体を俯瞰
 - 動的ビューで並行性を設計 ⇒ 組込み/IoTシステムでは重要

他者コード

他者が作ったコード
生成AIコードでもOK



手続きの流れ
設計書は無いことが多く
コードを読むしかない

細部を精緻に

ファイルに
タスク名称
を埋め込む

静的ビューで
俯瞰する



動的ビューで
並行設計する

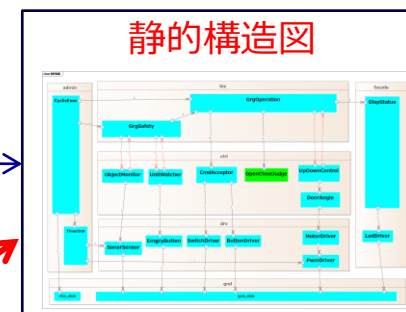


フォルダ単位の図面

タスク単位の図面

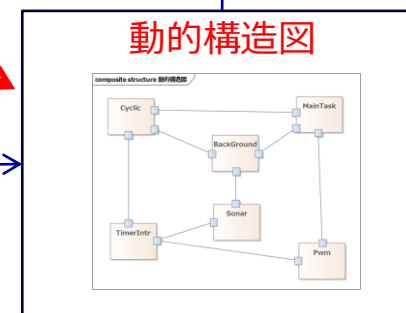
全体を
見渡す

静的構造図



入れ子表現
で整合

動的構造図



開発スピード向上

機能性

保守性

移植性

2つのビュー

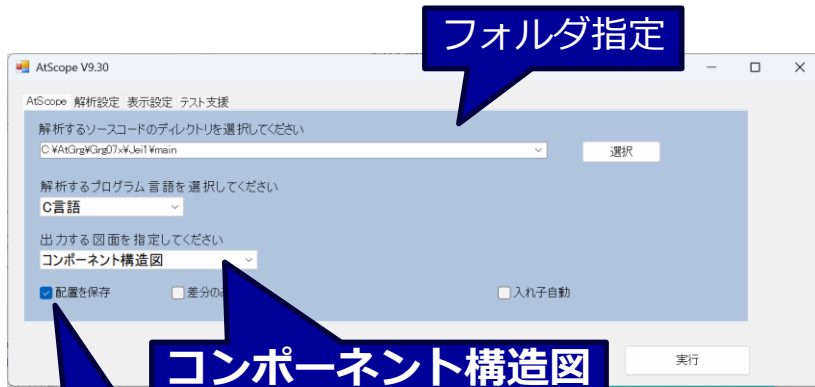
不具合の未然防止

信頼性

使用性

効率性

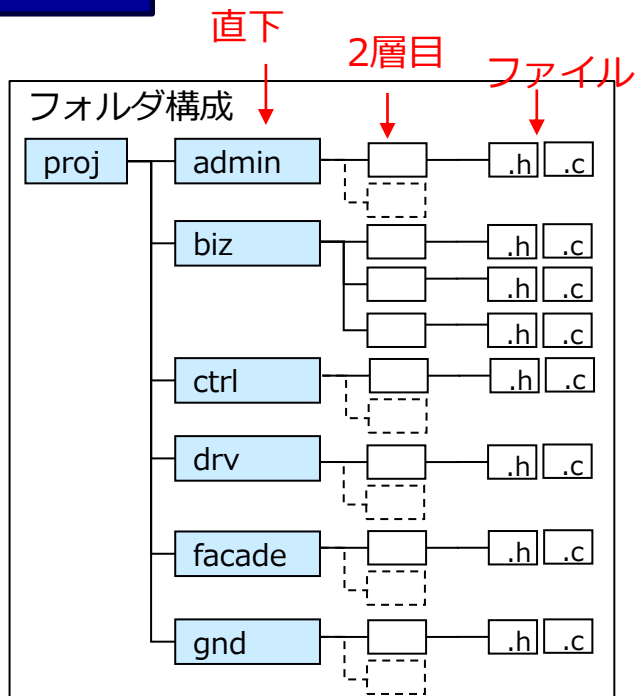
静的構造解析 箱と線と配置で設計意図を発掘



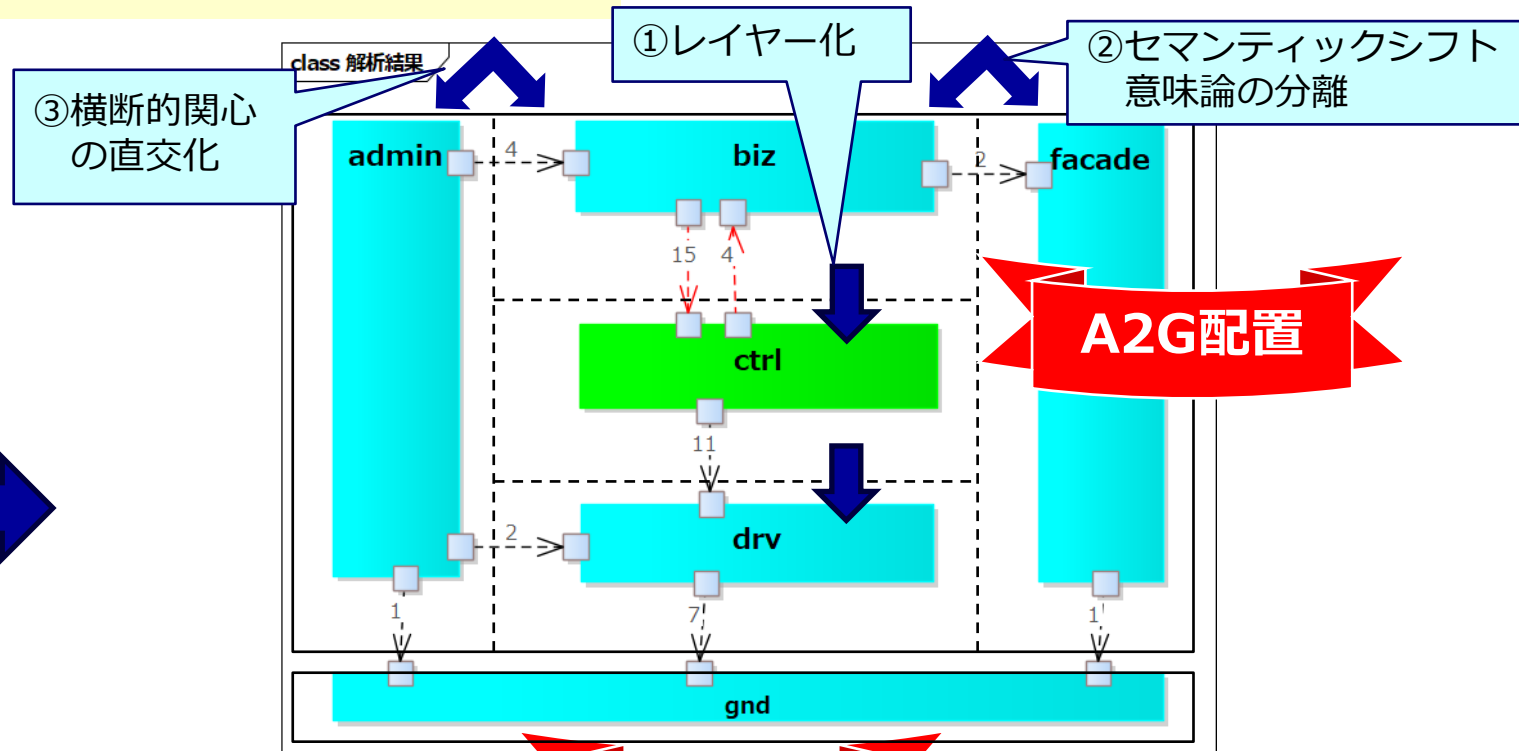
フォルダ指定

コンポーネント構造図

配置を保存



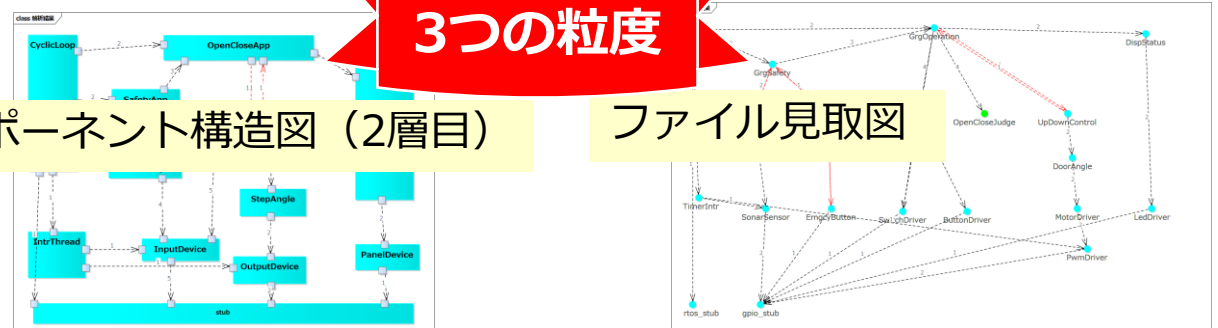
コンポーネント構造図 (直下)



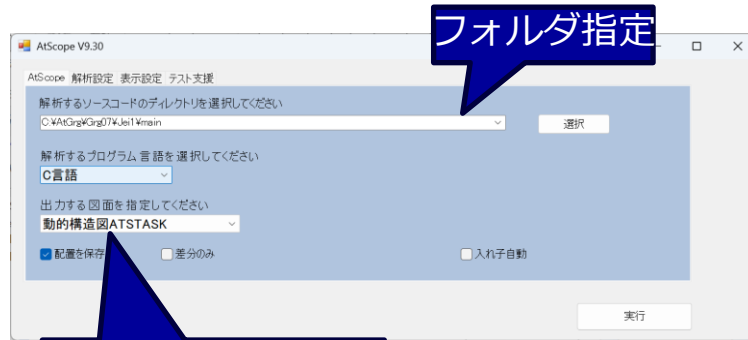
3つの粒度

コンポーネント構造図 (2層目)

ファイル見取図



動的構造解析 タスク間インタフェースを重点管理



フォルダ指定

動的構造図を選択

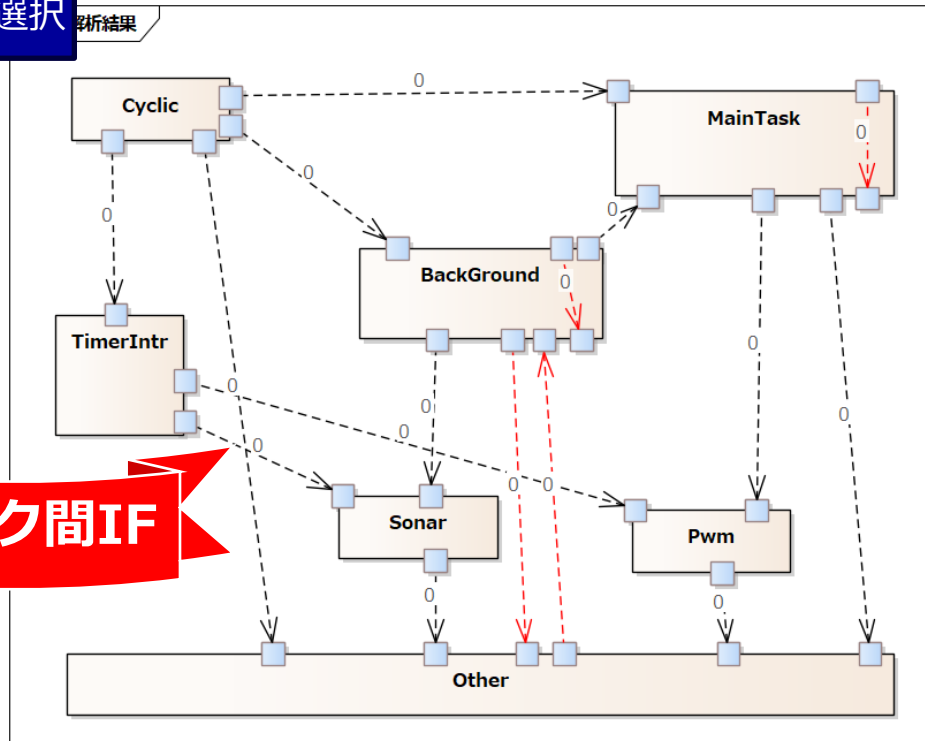
AtScopeはこれからも進化を続け
ものづくりの未来を支えていきたいと考えています

どのファイルが、
どの周期で動いているか
がわかります

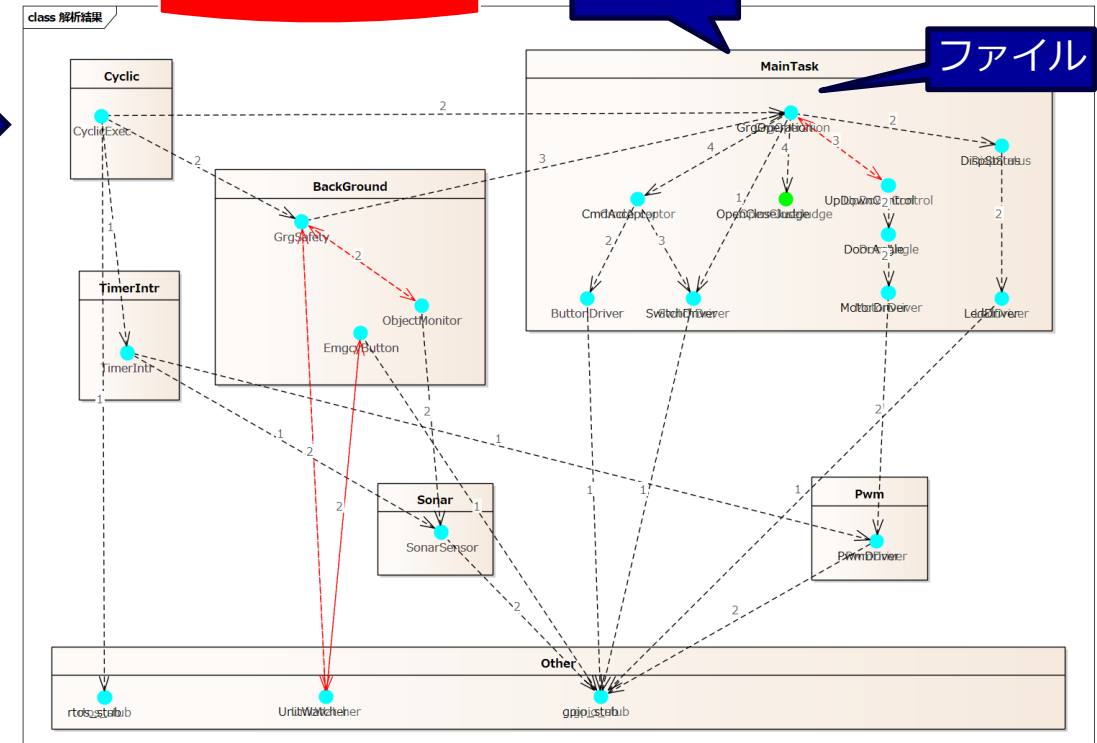
入れ子表現

タスク

ファイル



タスク間IF



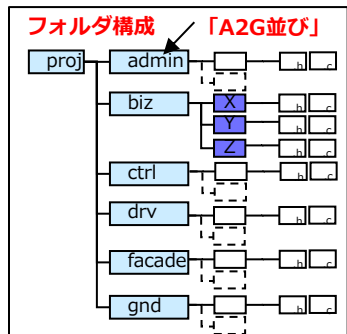
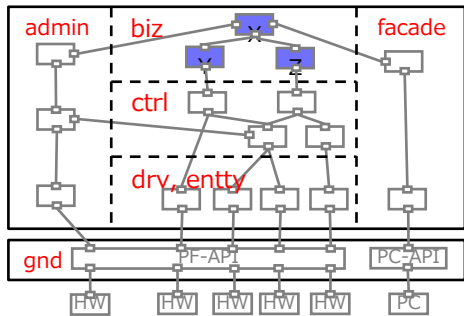
AtScopeでC++クラス設計と アーキテクチャ設計



正統派：しっかり設計して実装する

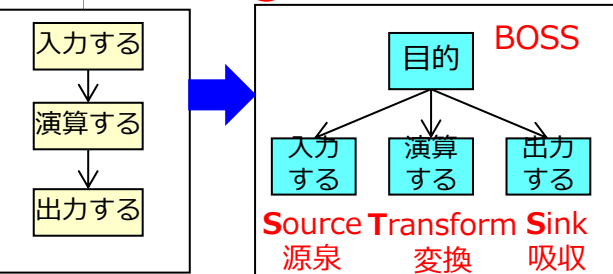
■ 大局的なアーキテクチャ設計と局所的なクラス設計

A2G配置



BOSS-STS構造

×フローチャート ○ 構造設計



アーキテクチャ設計

1

EAで
クラス設計

2

クラス実装

3

ファイル構造図

AtScopeで
図面化

4

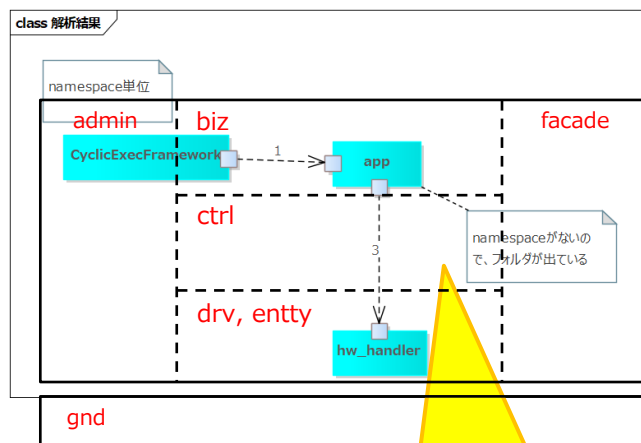
コンポーネント構造図

2つの粒度で図面化

■ アーキテクチャ設計とクラス設計の改善

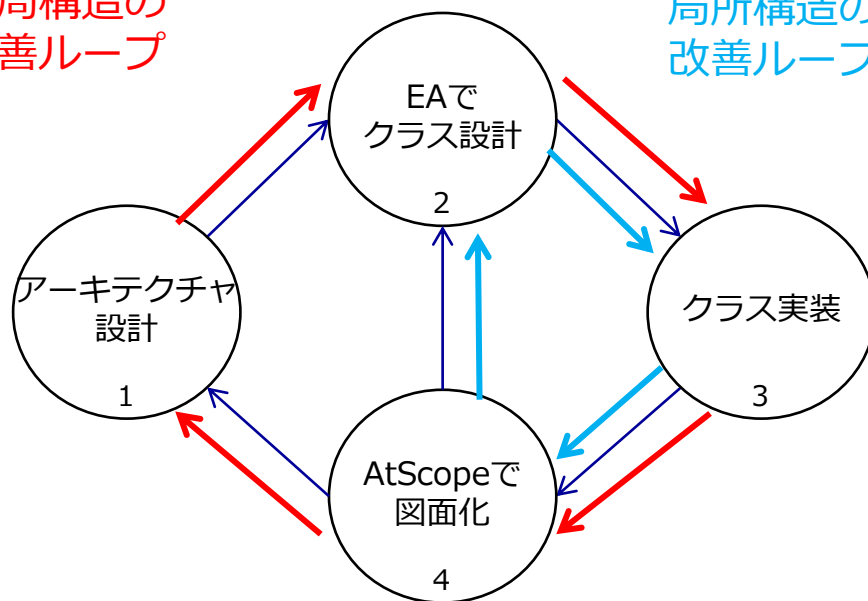
コンポーネント構造図

A2G配置に当てはめると



ミドル層 (ctrl)がない

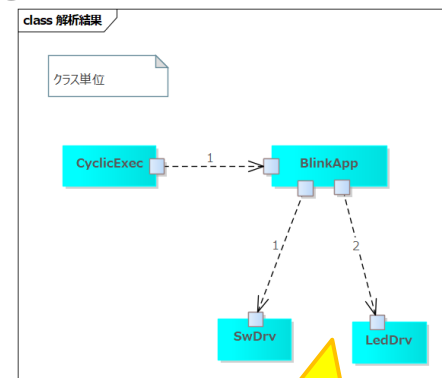
大局構造の
改善ループ



局所構造の
改善ループ

ファイル構造図

BOSS-STS構造に当てはめると



変換部 (Transform)
がない

ご清聴ありがとうございました

お問い合わせはこちらまで
ビースラッシュ株式会社
support@bslash.co.jp